

ダイニングテーブル

UFTRWT2190

UFTRCT2190

共通取扱・組立説明書

●はじめに

※荷物が到着いたしましたら、直ちにキズの有無をご確認ください。運送中に発生したキズ等がございましたら、運送会社から事故証明を取り、商品に添えて販売店にお申し付けください。
 ※製造上の不具合、問題等がございましたら、施工前に販売店にお申し出てください。(施工後は、当社では責任を負いかねます)
 ※製品の特性上、若干のサイズが異なる場合があります。御了承ください。
 ※製品を通常の使用以外で使用又は、改造した場合の故障や損害については責任を負いかねます。
 ※天災等の不可抗力での事故につきましては、保証致しかねます。

転載不可

表示者：タック(株)

東日本地区：042-739-7701

西日本地区：0567-33-2500

MADE IN VIETNAM

! 記号は注意(危険・警告を含む)が必要な内容があることを告げるものです。

この度は、当社の商品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございました。お客様に安全にご使用頂く為に、組立の際、又ご利用になる前は、この説明書をよくお読みになり、使用方法をご理解の上正しくご使用ください。お読みになった後は、この説明書を大切に保管してください。

安全にお使いいただくために (ご使用前に必ずお読みください)

▲ 使用上の注意

下記事項を必ずお守りください

- ・天板の上に立ったり、座ったりしないでください。本体転倒により、ケガの原因となります。
- ・天板に過度に重い物や、調理器具等の熱い物を直接乗せないようご注意ください。天板破損の原因となります。
- ・この製品は屋内用です。製品の本来の使用目的以外でのご使用はお避けください。
- ・本体を設置する場合(ご使用になる場合)は、地面の平らな場所でご使用ください。傾斜面でのご使用は、事故につながる原因となります。
- ・火気や厨房器具のそばでは使用しないでください。火災や火傷の原因につながります。
- ・踏み台にしたり、揺すったり、過度な力を与えないでください。
- ・一点に集中的に荷重がかからないように、できるだけ均一に物を置いてください。
- ・傷つきやすい床面でのご使用は、床のへこみ、キズ等につながりますので、ご注意ください。
- ・使用中、ネジの緩みが発生する場合がありますので、定期的にネジの緩みを確認してください。
- ・本体を移動する際は、天板の上にある物を除いてから移動してください。又、2人以上で持ち上げてから移動してください。

▲ 組立上の注意/お手入れについて

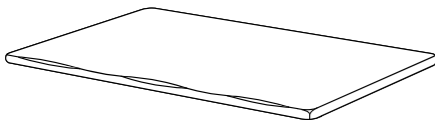
- ・組立前にマイナスドライバーを用意しご使用頂くと、容易に組み立てられます。
- ・組立の際は、床面や商品にキズがつかないように、敷物を敷いてください。
- ・製品にがたつきが生じる場合は、付属のアジャスターで製品の高さを調整してください。
- ・組立は2人以上で行ってください。又、軍手等で手や指を保護してください。
- ・汚れを落とす際は、薄めた中性洗剤をご使用ください。ベンジン、シンナー、漂白剤等のご使用はお避けください。
- ・直射日光の当たる場所や、湿気の多い場所での長時間の保管はお避けください。
- ・廃棄の際は、地域のお住まいの自治体の処理法に基づいてください。

部品明細

※組立前に各部品の数量をお確かめください。

組立前にご用意下さい

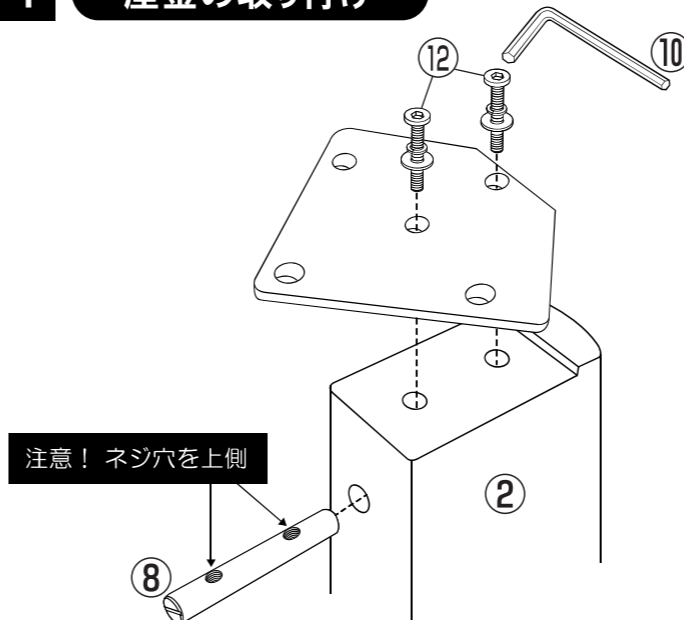
マイナスドライバー

①天板x1 ※UFTRWT2190 ※UFTRCT2190	②脚部x4	⑦座金x4	⑪ボルト(長)x8 ※スプリングワッシャー付
	③センター脚x1	⑧固定金具x4	⑫ボルト(中)x8 ※スプリングワッシャー付
	④継脚x4	⑩六角レンチx1	⑬ボルト(短)x12 ※スプリングワッシャー付
	⑤センター継脚x1		

組立順序

1

座金の取り付け

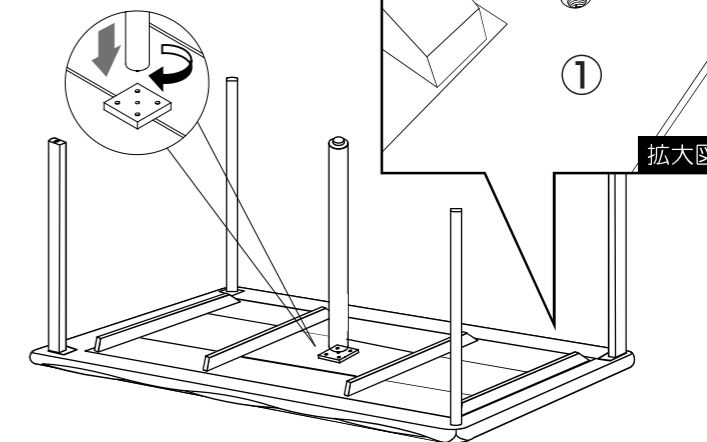


- ②脚部に⑧固定金具を差し込みます。
※この時、固定金具のネジ穴を上側に配置します。
- ⑦座金を脚部の最上段に乗せます。
- 座金の上から⑫ボルト(中)で⑩六角レンチを使用して取り付け下さい。
※ボルトが取り付け難い場合は、マイナスドライバー等で固定金具が動かないよう、調整してください。

2

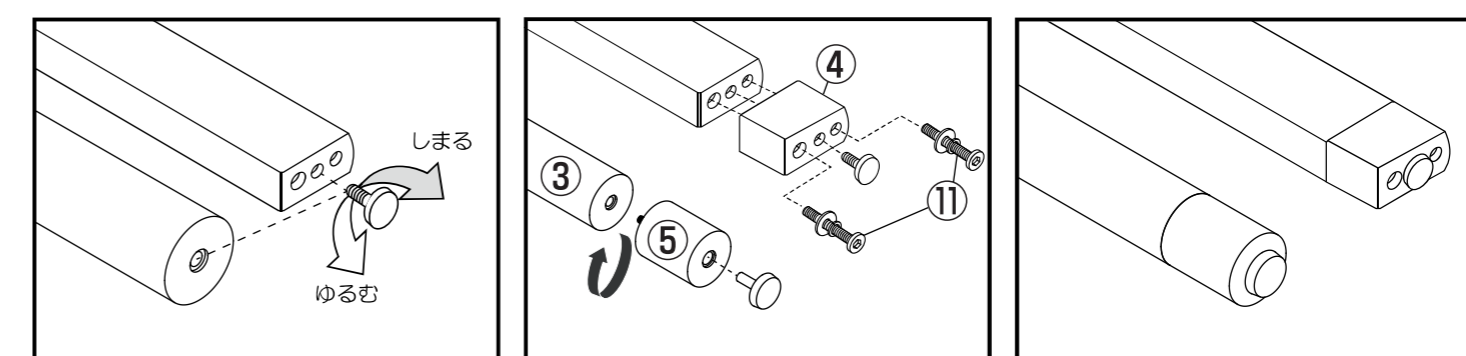
脚部の取り付け

- 天板の裏面に先に作成した②脚部を取付ます。
- 座金の穴と天板裏の穴の位置を合わせ、⑬ボルト(短)で3箇所固定します。
- 天板四隅全て同じ手順で取付けてください。



3

継脚の取り付け



- 脚部に付いているアジャスターを取り除きます。
- 脚部に④継脚を⑪ボルト(長)で、付属の⑩六角レンチを使用して固定します。
- 取り除いたアジャスターを継脚に取り付けます。
- 最後に取付箇所に緩みがないか確認してからご使用ください。